

19-3 自然環境保全【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち1設問を選び解答せよ。（緑色の答案用紙に解答設問番号を明記し，答案用紙1枚にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 ラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）の目的を述べ，ワイズユース（賢明な利用）について説明するとともに，条約の定義に含まれる湿地の種類を複数挙げよ。また，我が国における条約湿地を保全するための措置について述べよ。

Ⅱ-1-2 自然環境保全分野に適用する環境DNA分析技術について，技術の特徴と効果，適用に当たっての課題及び展望を述べよ。

Ⅱ-1-3 野生生物の保護管理に資する制度について，以下の問いに答えよ。

（1）鳥獣保護区と生息地等保護区の制度について，その根拠法，目的，それぞれの地区における規制の内容について述べよ。

（2）上記2つの制度以外，どのような野生生物の保護管理に資する法制度があるか，2つ以上の法律を挙げ，野生生物の保護管理に資する具体的な地域地区指定等の制度の内容を述べよ。

Ⅱ-1-4 河川と陸域の生態的な結びつきを担う要素として，溪畔林・河畔林は重要な役割を果たしている。この溪畔林・河畔林について，それぞれの特徴と共通の機能とを述べよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（青色の答案用紙に解答設問番号を明記し，答案用紙２枚を用いてまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 私たちの暮らしを支える森・里・川・海のつながりを再生するため，生物の生息・生育空間のつながりや適切な配置を確保する生態系ネットワーク（エコロジカル・ネットワーク）の考え方を踏まえて，自然再生に取り組むことが重要である。自然再生推進法（以下，「推進法」という。）の枠組みを活用し，地域における自然再生事業の実施に担当責任者として取り組むことになった。下記の（１）～（３）の問いに答えよ。

- （１）調査，検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- （２）推進法に基づいた自然再生事業の業務を進める手順について，その際に留意すべき点，工夫を要する点を含めて述べよ。
- （３）業務を効率的，効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

Ⅱ－２－２ 「生物多様性国家戦略」（2012－2020）に示される施策の１つである生物多様性地域戦略（以下，「地域戦略」という。）について，多くの都道府県と市町村で策定，運用され，効果や課題が明らかになってきた。

このような背景を踏まえ，下記の内容について記述せよ。

- （１）ある市町村の地域戦略の改定業務を，担当責任者として実施することとなった。この市町村の自然的特性及び社会的特性を想定して示し，改定業務において調査，検討すべき事項とその内容について説明せよ。
- （２）留意すべき点，工夫を要する点を含めて業務を進める手順について述べよ。
- （３）業務を効率的，効果的に進めるための関係者との調整方策について述べよ。

19-3 自然環境保全【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（赤色の答案用紙に解答問題番号を明記し，答案用紙3枚を用いてまとめよ。）

Ⅲ-1 事業者は，事業活動を通じて国内外の生物多様性と関わりが深く，製品やサービスを通じて消費者である市民と生物多様性との関わりに関与していることから，生物多様性の保全と持続可能な利用の取組を進める上で重要な役割を担っている。このため，事業者として原材料の調達，製品の製造，販売等の事業活動の各段階において，生物多様性への影響を回避・最小化する計画を策定し，実行することが求められている。このような計画を策定する立場の技術者として以下の問いに答えよ。

- (1) 特定の業種の事業者を想定し，技術者としての立場で，生物多様性への影響を最小化するために事業活動の様々な場面で取り組むべき課題について，多面的な観点から抽出し，その内容を観点とともに示せ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考える課題を1つ選択し，その課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 解決策を講じる上で新たに生じうるリスクとそれへの対策について，専門技術を踏まえた考えを示せ。

Ⅲ-2 本州中部にあるA市では，高山植物が特徴となっているハイキングコースがあり，多くの来訪者がある。この地域は保護地域となっている一方，この10年ほど高山植物の衰退が問題となっている。あなたが，その地域の保護管理に係っており，この問題への対応を行う必要がある立場として，以下の問いに答えよ。

- (1) 上記の「高山植物の衰退」について，どのような原因が考えられ，それに対処する上でどのような課題が考えられるか。技術者としての立場で多面的な観点から原因を挙げ，対応する上での課題を抽出し観点・内容とともに示せ。
- (2) 抽出した課題のうち最も重要と考えるものを1つ挙げ，その理由とそこでの課題に対する複数の解決策を示せ。
- (3) 前問(2)で示した解決策すべてを実行した上で生じると考えられる波及効果と，専門技術を踏まえた懸念事項及びそれへの対応策を示せ。